

不動産購入お手伝い日記

買えない人の例

約4年前にインターネットを見て電話でお問い合わせ頂いた加須市にお住まいのS様。4年前に見た加須市の建売が気に入り買う直前までいったのですが、ご主人がもう少し考えると申込みを断り、早4年、あの時幼稚園だった子供は小学生になっておりますが以前借家暮らしです。

この4年間幾度となく、一緒に物件を見学しております。最初の半年で奥様は家探しに疲れたと、旦那一人で探して下さい。私はどの物件でも反対しませんとお手上げ状態です。

旦那様は幾度となく私に連絡を頂き、気になる物件があるから見せてくれと言われ、何度も家を見に行きましたが、検討すると返事をし帰宅されます。

翌日、あの物件は妻が反対するので見送りますと、いつも連絡が入ります。

その後、奥様から必ず連絡がきて、『旦那は何て言ってたの?』と、毎回聞かれるので、私はいつもと同じく奥様が反対したので見送ると言っておりましたと報告。

奥様はタメ息をつき『私は一度も反対しておりません。どうしたらあの人家を買いますか?』と相談を受けますが、私にも分かりません。

奥様の話では、ご主人が一番最初に見た、4年前の物件が一番良かった。あの物件を買っていればと言っているそうです。

私も思うのですが、気に入る家とは実際少ないです。いっぱい物件を見たからといって見つかるものではありません。ある一定数の物件から見つけられない人は、無い物ネダリになり、結局、時間とお金を無駄にします。

自分が良いと思う物件は、他人も良いと思うので売れます。100%理想の物件はありません。夫婦がなんとなく良いと思う家が一番良い家だと私は思っております。

幼稚園時の引越しは簡単ですが、小学校・中学校と難しい時期になってきます。私の考えるベストの購入時期はお子様生まれる前が一番です。その次は、幼稚園に入る前。友達が出来てからだと引越しは年々難しくなります。幼稚園に入る前のお引越しなら友達も変わらず中学校まで通えます。

今回のご主人は決断力不足で、自分で自分の首を年々強く締めていっております。

子供は小学生になり、転校はできないので同じ小学区で探すしかありません。この地域は土地の高い地域なので注文住宅は難しく、いつ売りに出るか分からない建売や中古住宅を探しています。

男の人は年々背負うものしが多くなります。それを考え早めに行動しないと後々大変なことになるので、早め早めの購入をおすすめ致します。